（第三種郵便物認可）（昭和五年三月廿一日第三種郵便物認可）

昭和十二年四月十三日 【日刊】 新いわき 火曜日 第二千二十七號 （一）

四月十二日 夕刊

日刊但シ日曜祭日及日休刊一ヶ月廿五錢
郵税十五錢一部二錢
廣告料 一行四十錢
場所指定 二十錢増
發行兼編輯印刷人 平谷敬喜
發行所 福島縣平町大町二三 新いわき新聞社

候補全く出揃ひ
愈々實戰に入る
縣下一の激戰地第三區

第三區の立候補者は十一日の鈴木辰三郎氏を殿りとして全部届出を終つた、政友は前代議士鈴木辰三郎、新顔太田秋之助の二氏を公認、これに非公認の星一氏が前回の雪辱を期し、同じく中立の植松練磨氏がある、民政では比佐昌平氏家清の兩代議士の公認に對して非公認の山田六郎氏あくまで出馬の意を翻さず三名の定員をめぐつて呆然政友三、民政三、中立一の七名が最後の栄冠めざして縣下一の激戰を演ずることになつたわけである

民政黨縣支部幹事長をつとめたことがある、衆議院議員に當選三回、前々回は落選したが前回昭和十一年に當選した現に福島民友新聞社長である（推薦届出人氏家清）

（十一日）

石城郡夏井村字根廻三四
政友前 鈴木辰三郎（六一）

夏井村出身、郡會議員二期、縣會議員二期で本縣政友會支部幹事長を勤めたことがある代議士當選二回、磐城海岸軌道、磐城水産工業磐城林業等各會社の重役で政界實業界に活躍してゐる（推薦届出人蓮沼龍輔）

立候補届出（九日）

相馬郡石神村大字信田澤字北關ノ内
政友新 太田秋之助（五八）

相馬郡石神村出身で村會議員郡會議員、消防組頭、信用組合理事等の要職に歴任、また多年土木請負、開拓事業に從事し縣耕地協會評議員、福島電燈會社重役として事業界にも活躍してゐる、縣會議員當選三期、現在政友縣支部幹事長の要職にある（推薦届出人相馬郡中村町小柳貞吉）

双葉郡津島村大字津島村大字津島字寺田一七
民政前 氏家 清（七三）

双葉郡津島村の出身で村議、郡議を經て縣議に當選四期、

星氏演説日割

星候補は去る十日の鈴及平區を皮切りに舌戰の火蓋を切つたが十二日以後の演説日割は左の通り

△十二日江名校 小名濱校 玉川校 湯本校△十三日平窪校 好間好樂館 内郷内町校 同宮校△十四日双葉久ノ濱校 富岡校 大野校 新山校△十五日双葉浪江校 小高校 原ノ町校 △十六日相馬磯野校 飯豊校 大野校 中村校△十七日草野校 神谷校 飯野校 夏井校 平町楽樂館△十八日鹿島校 江名公民校 豊間校 高久校 内郷御厩校△十九日好間校 綿藤田女學校 内郷昭和館 湯本座△二十日双葉廣野校 木戸校 龍田校

農會記念日をトし
優良役職員を表彰
きのふ平町團体事務所で

石城郡農會では十一日の農會記念日に午前十時から平町團体事務所で十一年度優良町村農會役職員の表彰式を擧行した

山田書記遠藤孚一 同下山田軍次郎 飯野會長伊藤淺之助 同書記森山豊次 豊間會長鈴木藤治郎 同副會長山野邊茂五郎 磐崎村副會長磯上忠馬 同技術員佐久間覺 泉村技手鈴木盛蔣 下小川技術員遠藤命作 錦技手秋山清一 小名濱評議員菅原彌作 同技術員武菊治 平書記渡邊佐七 上遠野會計鈴木爲之助 玉川會長遠藤喜三郎 同會計波木井玄吉 四倉評議員須藤春吉 同田島安吉 平窪書記小野清 同新妻一勇 大野書記馬上豊 高久願間鈴木喜太郎 同書記猪狩久男 好間評議員小野松彌 同書記鈴木徹彌 入遠野書記鈴木儀作 草野副會長渡邊重彌 内郷幹事齋藤彌一 田人技術員綠川芳文

齋藤農試分場長
鎭南浦農試場長となる

縣農試石城分場長齋藤泰治氏は今回朝鮮平安南道鎭南浦農事試驗場長として明後十四日午前七時發上り急行で赴任する

る、齋藤氏は去る八年七月京都帝大から着任、未だ三十一の若さである

常識講座

ピケットは敵情視察とか見張り、罷業破りの監視人のこと、略してピケと呼ぶ、ピケットを別にピケッチングとも云ふ、ヒコページは女學生の隠語で顔の事ピコロは高い笛の音だ

中農講習生
きのふ入所式

石城郡農會の第十回中堅農民講習生入所式は十一日午前十時から擧行した、今回の入所生は男八十四名、女十四名計九十八名で同講習開始以來女性受講者のこんなに多いのは始めてである

鯨岡氏追善試合
きのふ湯本で擧行
球界の先輩の靈を慰む

磐陽野球界の恩人であつた故鯨岡久一郎氏追善野球試合は湯本倶樂部磐中野球部により十一日午後一時から湯本町營球場で行はれた

試合は鯨岡氏遺兒恒德（八）君の始球、審判横山、近藤熊の三氏により湯本先攻で開始十對五で湯本が勝つた試合終つて兩チームは鯨岡氏の墓前に詣で厚く先輩の靈を弔つた

小麥、二毛作成績共進會
きのふ褒賞授與式

石城郡農會主催小麥作改善成績共進會、二毛作成績共進會の褒賞授與式を十一日平團体事務所で擧行した

△小麥優等 川部 好間 勿來 錦 平窪 神谷 泉 山田

△二毛作一等 上好間△二等 神谷村下片寄 錦村台川部村小川上△三等錦村中田 夏井村上大越 飯野村北白土 平窪村桂進 植田町佐糠 夏井村下大越 大野村柳生 勿來町田ノ口 下小川村上平 山田村富津

十三日會講演
日本精神より見たる
元祿の快擧（五）

磐城中學校教諭 中島茂逸

それは（一）及此節に憶病愛心退散すれば主君御靈魂御照覽され（二）討入の場合功は全部の連帶たるべく最も拔け駈の功を戒しめ（三）一致團結互に助け合ひ（四）討取後も散り々々にならず手負ひの者を相助ける、右四ヶ條相違の時は此一大事成就不可仕可爲凶瑞

然ば相背候者は此度退散之大憶病者可爲同前事、として違背すれば神罰を蒙るべきことを約束して一同の決心を堅めてゐます、彼れ等が引揚地さへも回向院と定め或は上杉の應援を考へ若し又打損じたら上野介前に立ふ事介腹敷を一歩も退かぬ決心をしましたことは既にこの行たるや決死の覺悟を示したものであります、

聽て表門は梯子により裏門「かけや」によつて打破られました、吉良方は深夜且つ不意のことゝて應戰捗々しからず、遂に樺ひの樣な所へ追ひ込められ茶碗、炭などを投げ打に防戰致したのを間十次郎其まゝ鎧つけ上野介前に立ふさがり防ぎたる二人を打ち果して上野介は脇差を拔き振廻してゐたのを突き刺し首を揚げたのであります、首級を揚げて見ると古疵もあり下着が白小袖でありましたので紛れなきことが判り其の懷中にしてゐた證り袋二つも證據に持參し長屋の前で上野介の首を討取つたことを大聲で申し觸れたが戸をあけて出て來る人もないので人員點呼をして裏門から退出したが同志の間に重傷者は一人もなく只二人薄手負したるに過ぎなかつたのであります、

大和田豊吉氏逝く
地方教育界の功勞者

平町舊城跡磐城佑賢學舍長大和田豊吉氏はかねて病氣みのところ十一日午前四時長逝した、行年七十、葬儀は十四日午後一時から二時まで同學舍で校葬を以て營まれる

大和田氏は高久、赤井の各小學校長に歴任して大正二年現在の佑賢學舍を創立、爾來二十五年間に四千人の卒業生を出し地方の教育界に盡す所大きいまた濱通りでは平町諸橋元三郎氏に次ぐ藏書家であつた、尙佑賢學舍の經營は嗣子忠良氏が繼承することになつてゐる

御齋所峠崩壞
雨で地盤ゆるむ

入遠野村大字大平字美古地内御齋所峠は數日前の降雨で地盤ゆるみ十一日朝六時半頃斷崖約八十坪崩壞し交通杜絶となつたので目下復舊作業中である、同所は東北振興事業として毎日百餘名の人夫が出役してゐたが幸ひ死傷者はなかつた

菅家巡査榮進

坂下署部長となる

平署巡査菅家德壽氏は巡査部長に榮進、坂下署勤務となり十三日午前十一時十分發磐越線で赴任する

吉岡刑務所長

北海道に榮轉

平刑務支所長吉岡董太郎氏は九日付で北海道宗蘭支所長に榮轉後任は福島刑務所勤務南條正己氏に決定

當學舍長大和田豊吉豫而病氣療養中の處十一日午前四時逝去仕り候間此段謹告候也

追而來る十四日午後一時より二時まで當學舍に於て校葬を以て告別式相營み可申候尙御通知漏れも可有之本紙を以て御通知に代へ候

四月十一日 平町 磐城佑賢學舍 嗣子 大和田忠良

卒業生各位

荷馬車の下敷

平町四軒町吉田利男長男富男君（二三）は十日午後二時頃自轉車で四丁目地内疾走中傍らに停車してゐた自動車をさけんとして誤つて轉落折から通行中の神谷鎌田菅野業（四五）の荷馬車に右足をひかれて全治三週間の骨折傷害を負つた

今晩も明日も北東の風、時々雨（小名濱測候所）

ウエル萬年筆 優れた書き味 秀れた耐久力
ウエル萬年筆 金壹圓五拾錢以上 景品進呈
代理店 魁文堂

御誂ひも既製品も 高島屋洋服店 平二 電三八六

異常天候の麥作管理

土入と加里肥料

温暖が異變な天候の爲め大小麥が徒長する憂ひがあり各地とも病害の發生に注目を拂はれてゐるが右に對して埼玉縣の篤農家同縣北葛飾郡櫻井村の關本隆美氏は次のやうに語つてゐる

一、麥踏み、土入れを充分に行ふこと（暖地では麥踏みは困難と思はれるが出來るなら行ふことがよい）土入れは穗の出る直前まで効果がある、

二、過燐酸石灰と硫酸加里（草木灰でもよい）を施すこと、

三、水田裏作の場合は特に排水をよくすること、

四、冬期間暖いと軟弱に成育し五月頃降雨があると赤銹病、白澁病などの病害が蔓延すから四月下旬から五月中旬にかけて必ず石灰、硫黄合劑ボーメ比重〇。五度液を撒布する（兩天または朝露のある間はやるな）なほ藥劑は既成品を農業組合等で共同で購入することが便利である、

右について國立西ヶ原農事試驗場に於ける田杉技師も次のやうに語つてゐる、

今年は三十年來の暖かさだと云はれゐるぐらゐであるから大に注意を要する關本氏の異常天候に對する管理はまことに當を得たものでこれを怠らずに行へさへすれば確かなものだ一般農家としてなるべく實行してほしいものがあると（完）

デーリーサービス

日割	品目	定價	品目	定價
月	カツレツ	三〇	チキンライス	三五
火	ポークチャップ	三五	カツ丼（親子丼）	三〇
水	エビフライ	三五	ハヤシライス	三〇
木	メンチボール	三五	オムライス	三〇
金	コロッケ・ヘフライ	三〇	ハムライス	三〇
土	ビーフテキ	三五	カレーライス	三五
日	〃 ランチA	四〇	以上の一割引にて差上ます	
	〃 ランチB	六〇		
	〃 ランチC	八〇		

特にマルトモのランチは…

材料のおまかせを願つて居る爲め其の節々のおいしい新鮮な物を御進め出來ますので御華客様からいつも御好評を賜はつて居ります

御來店御召上りの時も御來客様用仕出し等總べて御値段を御示し下さつておまかせ願へますれば季節〳〵の材料で美味快適なものを調理進上出來ますので之また非常に御好評で御座います

RESTAURANT MARUTOMO

マルトモ食堂　電話一二三　平町停車場通

スペインG・H・N元詰

ゴルフポートワイン

甘味葡萄酒　1・10

婦人の方には少し水を加へて召し上ると風味一そう佳良です

（平2）　西村屋藥舗　（電3）

平町紺屋町

藤沼醫院

電五〇七番

産婦人科醫院　長　木村寅次郎

外科　醫學博士　内木宗八

藥局　藥劑師　大岩俊雄

平町新川町九一　入院隨意　病室完備

木村病院　電話一六四番

産婦人科專門

根本醫院

平町南町五一　電話三四番

入院隨時　手術室完備

根本莊次郎　根本貞雄

食事。喫茶。酒場を兼ねた。

レストラン　サロン

平田町　電三五二

特にマルトモのランチは…

材料のおまかせを願つて居る爲め其の節々のおいしい新鮮な物を御進め出來ますので御華客様からいつも御好評を賜はつて居ります

御來店御召上りの時も御來客様用仕出し等總べて御値段を御示し下さつておまかせ願へますれば季節〳〵の材料で美味快適なものを調理進上出來ますので之また非常に御好評で御座います

RESTAURANT MARUTOMO

マルトモ食堂　電話一二三　平町停車場通

内科、小兒科
外科、花柳病科
耳鼻咽喉科
レントゲン科

移轉お知らせ

今般スタヂオ擴張の爲め左記に移轉仕り候間從前通り御引立の程偏にお願ひ申上候

平町田町五番地（三丁目北裏通り）

齋藤寫眞館

電話（呼）二七一番

平町田町　電話五一三番

高久病院

院長　醫學士　高久忠

和洋銅鐵、金物問屋

金屋商店

電九・九九

開院

專門

皮膚科
泌尿器科
性病科

診療時間　午前八時より午後九時まで

醫學博士　江尻伊三郎

千町田町（舊山内醫院跡）電話六九一番

江尻醫院

安田系統の帝國海上

帝國海上火災保險株式會社

平代理店　平町二丁目　關内正一　電話一六番

事務取扱者　阿部助次郎

齒科開業

此の度左記の處に診療所を開業仕り候間此段御通知申上候

診療科目　口腔外科、補綴科、保存科、齒列矯正科、小兒齒科、（其他齒科一般）

毎日晝夜診療　日曜午後休み

平町田町（藤田女學校前）

齋藤齒科醫院

東京齒科醫學士　齋藤賢三

『看護見習募集』

明生堂眼科醫院（電話六六九）

平田町（三丁目裏川岸通）

入院應需（自炊の便あり）

磐城代表酒銘

美味絶倫

社會名譽賞